

2020 年度実施概要

学校名

関西大学北陽高等学校

採択活動名

100 年後の海へ ～私たちに、今できること～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 社会生活と健康 「大気汚染と健康」	2	保健
2. 社会生活と健康 「水質汚濁・土壌汚染と健康」	2	保健
3. 社会生活と健康 「健康被害の防止と環境対策」	2	保健

取り組みの概要

1. 保健 3 単元「社会生活と健康」 〈探求学習〉
- 1) 教科書を用いて、環境問題について知識を深めた。
- ①大気汚染と健康 ②水質汚濁と土壌汚染 ③健康被害の防止と環境対策
- ・環境問題によって起こる健康被害
 - ・身近な環境問題と地球規模の環境問題
 - ・環境問題が起こる原因と対策
- 2) 知識構成型ジクソー法で様々な環境問題と健康被害について理解を深めた。
- ①エキスパート活動：グループごとに「大気汚染・水質汚濁・土壌汚染」について調べ、理解を深めた。
- ②ジクソー活動：エキスパート活動での学びを交換・統合し、知識を共有した。
2. SDGs 世界を変えるための 17 の目標の理解と研究テーマの設定、資料の作成とその発表〈探求学習〉
- ①17 の目標と 169 のターゲットについて理解を深め、「14 海の豊かさを守ろう」と残りの 16 の目標から 1 つ以上を連携させた研究テーマを設定し、調べ学習を実施した。
- ②ICT 機器を利用した資料作成：「ロイロノート」を利用し、発表資料の共有、学びの交換・統合を行い、資料を作成した。
- ③発表：評価シートを用いて、プレゼンテーションの方法や目的を明確にするとともに、質疑応答への対応能力を身に付けさせた。
- ※海洋教育プログラムの構築と学習機会を提供できるリーダーの育成を行った。
- 3) 地域連携：「海洋教育」普及活動 〈海洋保全啓発〉
- ①地域イベントへ参加：「海洋環境にやさしいライフスタイル」を提案し発信
- ※幅広い年齢層の方に、海洋教育を楽しみながら学び、体験できる機会を提供し、多くの方がそうした問題に意識をもって行動していけるように海洋保全の普及、啓発活動を行った。

活動中の写真

デジタルデータにて 2～3 枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)